

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分  
 【発行日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【公開番号】特開 2001-315870 (P2001-315870A)  
 【公開日】平成 13 年 11 月 13 日 (2001.11.13)  
 【出願番号】特願 2000-133155 (P2000-133155)  
 【国際特許分類】

**B 6 5 D 83/14 (2006.01)**

**B 0 5 B 9/04 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 D 83/14 F

B 0 5 B 9/04

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 1 月 19 日 (2007.1.19)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 3  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 3】

例えば、特開平 9 - 1 3 2 2 8 2 号公報記載の発明では、エアゾール容器から突出する押圧ボールを頭部に押し付ける事により、ステムを押し下げてバルブ機構を開放する。このバルブ機構の開放により、押圧ボールの外周に頭部と一定の距離を介して配置した噴射ノズルから、エアゾール内容物を頭部に噴射して、頭皮や頭髮にエアゾール内容物を噴霧しようとするものであった。更に、押圧ボールを頭部に押し付けたまま回転する事により、頭部に付着したエアゾール内容物を、押圧ボールの表面にて頭皮や頭髮のより広い範囲に展開させたり、マッサージ効果を得ようとするものであった。